

第169回 伊丹市内企業の景気動向調査

<調査対象> 伊丹市内の主要企業150社
 <調査方法> 郵送によるアンケート調査方式
 <比較方法> 景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較
 <有効回答数> 150社中 45社 (一般15、食料品工業5、商業7、建設業6、運輸業6、サービス業6) 回答率30%

<調査期間> 令和5年4月上旬～令和5年4月26日
 <調査対象期間> 令和5年1～3月期

調査結果

〔伊丹市内企業の経営動向について〕

産業別DI(景気動向指数)とは…それぞれの調査項目に対してプラス傾向(増加・好転など)の回答割合からマイナス傾向(減少・悪化など)の回答割合を差し引いたもの。

景況天気図	☀	☁	☂	☔
	晴れ(好調)	曇り	雨(不振)	雨(不振)
DI値	+30	+10	▲10	▲30

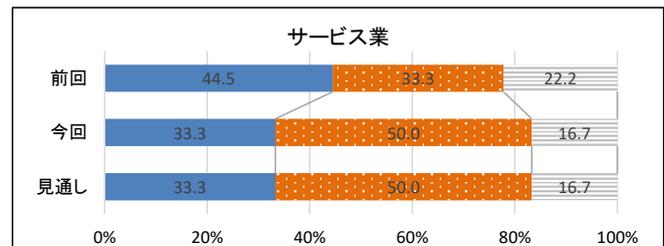
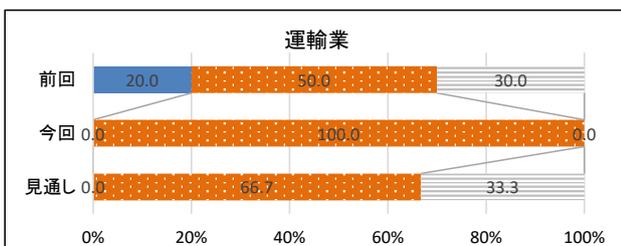
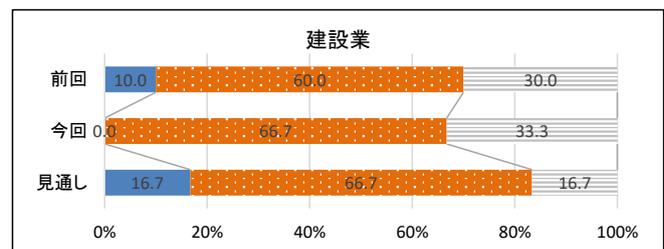
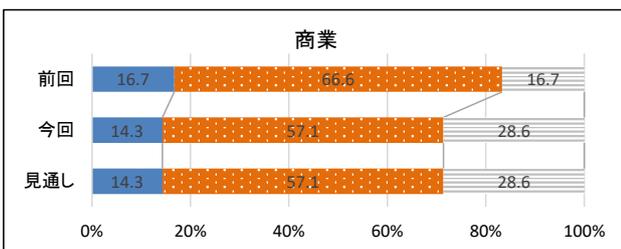
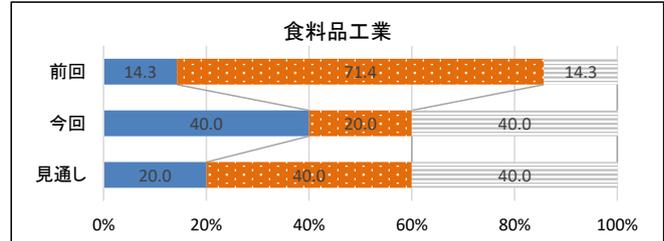
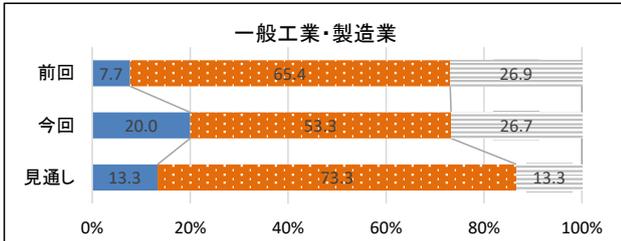
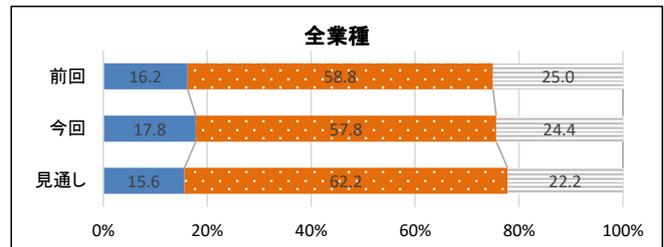
全業種	業況	売上	採算	仕入単価	従業員
全業種	☂ ▲15.6	☁ 4.4	☂ ▲22.2	☔ ▲91.1	不足 ▲28.9
一般工業	☂ ▲13.3	☁ 13.3	☂ ▲20.0	☔ ▲100.0	不足 ▲26.7
食料品工業	☂ 0.0	☁ 0.0	☂ ▲20.0	☔ ▲100.0	かなり不足 ▲40.0
商業	☂ ▲14.3	☁ 0.0	☂ ▲28.6	☔ ▲85.7	不足 ▲14.3
建設業	☔ ▲33.3	☂ ▲16.7	☁ 16.7	☔ ▲100.0	かなり不足 ▲33.3
運輸業	☔ ▲50.0	☂ ▲16.7	☔ ▲50.0	☔ ▲83.3	かなり不足 ▲50.0
サービス業	☁ 16.7	☀ 33.3	☔ ▲33.3	☔ ▲66.7	不足 ▲16.7

〔伊丹市内企業の景気動向について〕

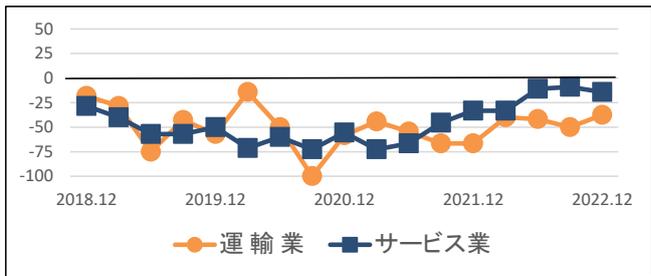
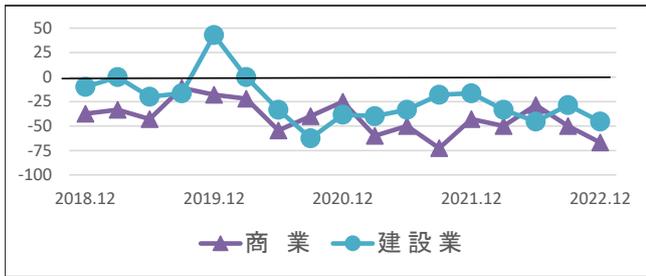
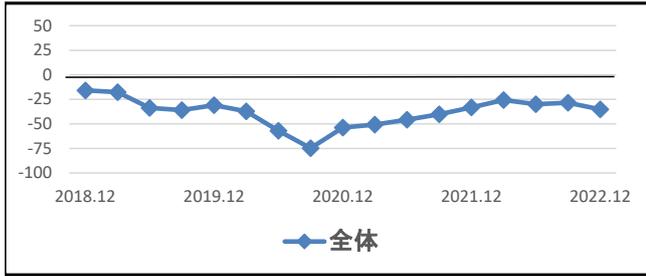
今回の調査結果(回答45社)によると、令和5年1～3月期の景気実績は「上昇」回答17.8%(前回16.2%)、「下降」回答24.4%(前回25%)、景気見通しは、「上昇」回答15.6%、「下降」回答22.2%となった。

グラフの表示

■ 上昇 ■ 横ばい ■ 下降



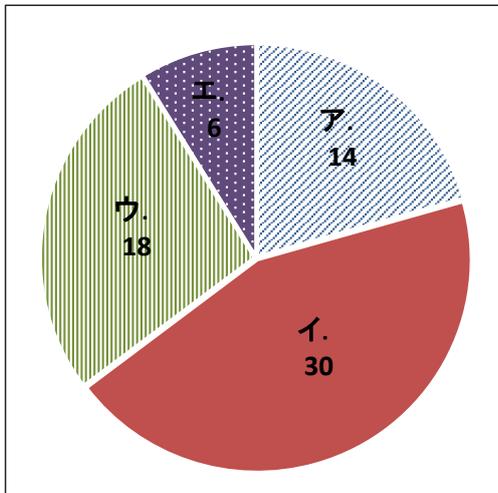
★業況DIの4ヶ年推移



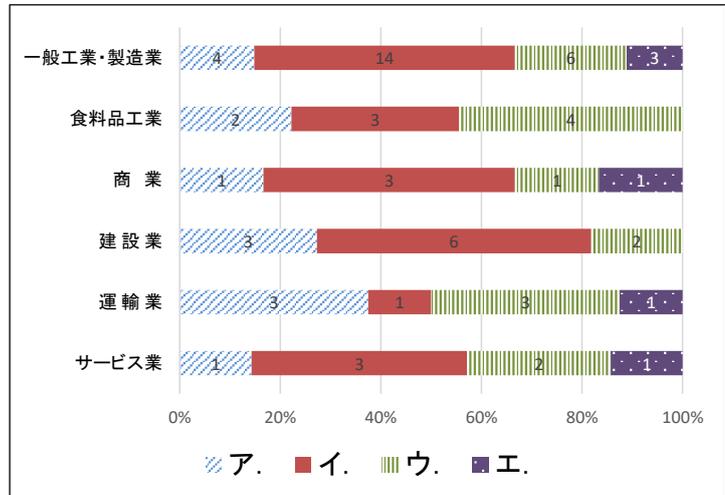
4-1. 今年度(2023年4月以降)において、賃上げを行いましたか？

- 回答：ア. 賃上げを実施した(年収換算ベースの賃上げ率3%以上)
 イ. 賃上げを実施した(年収換算ベースの賃上げ率3%未満)
 ウ. 現段階では行っていないが、今年度中(あるいは次年度)賃上げを行う予定
 エ. 賃上げを実施していない(以後も予定なし)

<全体>



<業種別>



4-2. (上記設問で1または2と回答した方のみ)実施した賃上げの内容は何ですか(複数回答可)

	合計	一般工業・製造業	食料品工業	商業	建設業	運輸業	サービス業
定期昇給	29	13	3	3	6	1	3
ベースアップ	16	5	3	2	3	2	1
賞与の増額	6	5	0	1	0	0	0
新卒者の初任給の増額	3	3	0	0	0	0	0
再雇用者の賃金の増額	2	0	1	1	0	0	0
その他	5	4	0	0	0	1	0

(その他の内訳: 物価手当、役職者への手当見直し、時給の引き上げ、最低賃金に合わせたもの、今年度の内容は不明)

ご意見など

- ・競合他社の統廃合があり、受注増加傾向にある。しかしながら、材料費高騰の影響で採算が合わないことも多い。(製造業)
- ・正社員の時給を上げ、賞与も増額予定。(商業)
- ・先行き不透明な状況が継続している。(建設業)